



國米 由公江さん
熊本県阿蘇市
阿蘇の司

した。震災直後に、災害大国の日本でいろいろな準備を想定内にするのがもつとあったのではないかと反省もありましたが、ここでも各地の女将方々より的確な助言をいただく

割ほどお客様が戻っていただく中で、ここ2年間は売上が横ばいで厳しい状況が続いております。日ごろ、何気ないインフラのありがたみを身にしみて実感している次第です。

湯の宿味の宿 梅乃屋佐伯あい子様よりバトンをいただきました。阿蘇の司の國米由公江と申します。

震災から3年9カ月

ん、たくさんの方々より励ましのお力とお心をいただきました。誠にありがとうございます。

ことができました。感謝に尽きません。2020年度は、災害後通行止めになっていた国道57号線が開通し、JR豊肥本線も開通予定と待ちに待ったインフラ整備が整ってくる年となります。8

そのための準備として「観光業の人材育成」「適正価格の回復」を着実に地域の方々とともに前進させていき、全国的な人手不足の中で一人ひとりの技術的、精神的なレベルアップを図りITCを駆使して、お客様にとって最善のおもてなし環境を守りつつ、働きやすい環境改善を進めてまいります。

ミシユラングリーンガイド、世界ジオパーク、世界農業遺産に認定されている阿蘇にはインフラが整えばいろいろなお客様にまたお越しいただけるポテンシャルがあると信じております。

JKKの皆様には日ごろのメール配信をいただき、とても参考に勉強になっております。私にとって今や皆様にお会いできなくとも、いつしか身近な存在になっております。もつと早くに入会していたらと思いますが、これからも色々なことを学ばせていただき力にしていけたらと楽しみばかりです。

40をもつてJKK
全旅連・女性経営者の会
リレーコラム
Vol.124

最後に、私も次男の嫁で「何も働かなくていいから」と言われて、実家より徒歩10分に嫁いできました。2カ月後には、朝4時起きでメイドさんをしていました。素敵な出逢いと楽しい人生をいただいております。

次は、大阪府のシャブル朝美の奥山祐美様にバトンをお渡しいたします。